

道徳天尊聖誕日のご案内

春の訪れと共に日増しに暖かくなってまいりました、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、道徳天尊聖誕日のご案内をいたします。

平成30年3月31日(土)旧暦2月15日(拝観時間10時から16時)。

※イベントでは無いのであしからず。

当日の参拝について

至高たる道徳天尊の聖誕祭には天界の津々浦々から神々様がお祝いにいらっしゃいますので当日参拝することはとてまご利益あります。神様への感謝・日頃からのご加護の御礼・お祝いの参拝は、本殿前の「本格参拝」をお勧めします。神紙の焚き上げもできます。

由縁

道徳天尊は万物を導く「道」(タオ)を司る神様。両手の印相は「道」の悟りを現しています。老子として降臨され、道徳を説いたとのこと。「三清道祖」三神「儉、慈、謙」の「慈」を象徴し、慈しみを持つような教えとなります。

ご利益： 子女孝行 夫婦円満 兄弟合好
 君臣合力 良縁成就 交友良好

お供えするものについて (任意です)

食する物であれば何でもお供えできます。

※参拝後は持ち帰り、家族の皆さんで召し上がるとご利益あります。

注：牛は神様の乗り物なので避けて下さい。(乳製品はOK)

注：生の肉類などは衛生上避けて下さい。

また、聖誕日に「三牲酒礼」(さんせいしゅれい)をお供える風習があります。「三牲」は三種の生け贄とお酒。

- ・ 鶏：飛ぶ動物 (代用：ゆで卵等)
- ・ 豚：陸上の動物 (代用：豚ハム等)
- ・ 魚：水に棲む動物 (代用：スルメイカ等)
- ・ 酒：祝い酒

※参拝後は持ち帰り、家族の皆さんで召し上がるとご利益あります。

以上になります。